

地域密着型金融の取り組み状況

(2025年4月1日～2026年3月31日)

2026年5月
遠軽信用金庫

当金庫の地域密着型金融（リレーションシップバンキング）は、金融庁の金融審議会報告書「地域密着型金融の取り組みについての評価と今後の対応について―地域の情報集積を活用した持続可能なビジネスモデルの確立を―」において、恒久的な枠組みとして推進すべきとの提言がなされたことを踏まえ、中期経営計画「えんしん「未来を拓く変革への挑戦」3か年計画」及び「2025年度事業計画」の基本方針に掲げ、お取引先企業への支援及び地域経済への貢献に向けて取り組んでおります。

今般、2025年度における取り組み状況を報告いたします。

1. 全体的な取り組み状況

地域密着型金融の全体的な取り組み状況は、中期経営計画「えんしん「未来を拓く変革への挑戦」3か年計画」及び「2025年度事業計画」の具体的施策に基づき、概ね計画どおり実施いたしました。

重点事項毎の取り組み概要は、次のとおりであります。

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

新型コロナウイルス感染症、原油高・物価高騰及びALPS処理水の海洋放出に伴う水産物の禁輸措置等の影響を踏まえ、お取引先企業の資金繰り支援や貸出条件緩和への取り組みなどの経営支援活動を積極的に推進いたしました。とりわけ、事業先をリストアップのうえ訪問活動を実施し、業況の把握や資金繰り支援に努めたほか、延滞中や条件緩和を希望しているお取引先に対しましては、ヒアリングを行い条件緩和について柔軟に対応いたしました。

また、経営相談会を開催し、お取引先の経営力強化に努めたほか、「不動産賃貸業経営支援セミナー」、「えんしんビジネスクラブ定期総会及び会員向けセミナー」及び「遠紋地区・北見地区若手経営者交流会」等を開催し、多くのお取引先に参加をいただきました。

[不動産賃貸業経営支援セミナー]



・2025年9月27日 お客様241名に参加いただきました。

[遠紋地区・北見地区若手経営者交流会]



・2026年2月6日 お客様30名に参加いただきました。

〔第4回えんしんビジネスクラブ定期総会及び会員向けセミナー〕



・2025年8月1日 第4回えんしんビジネスクラブ定期総会及び会員向けセミナーを開催し、46名の会員に参加いただきました。

- (2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
事業承継支援及び事業性評価力向上に向けた研修等への職員派遣、外部講師等による業種別支援の着眼点に関する職員向け研修の実施等により、人材育成に努めました。
- (3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
地域金融機関としてネットワークを広げ、専門家、専門機関と連携し、情報集積に努めたほか、「えんしん景況レポート」及び「アパート・マンション経営サポートBOOK」などを発行し、お取引先企業へ有用な経営情報等の提供に努めました。
また、小学生及び高校生向け金融教育講座の実施や中小企業大学校旭川校の受講費用助成など社会貢献活動にも努めました。

〔小学生向け金融教育講座〕



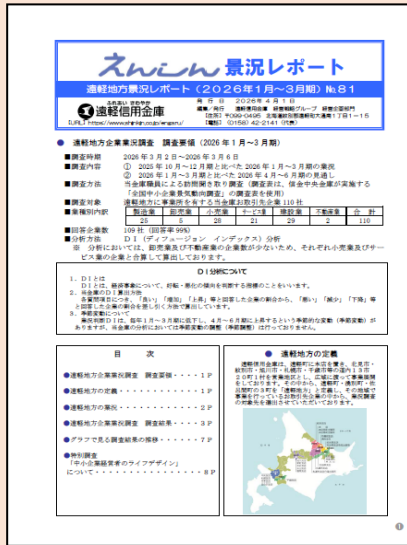
・2025年7月30日 小学生22名に参加いただきました。

〔高校生向け金融教育講座〕



・2025年12月22日に湧別高校、2026年1月28日に遠軽高校及び2026年3月10日に佐呂間高校でそれぞれ行いました。

[各種経営情報等のご提供]



・ 四半期毎に、遠軽地区の事業者向けに経営情報の提供等を目的に発行しています。



・ 年一回、不動産賃貸業者向けに経営情報の提供等を目的に発行しています。

2. 進捗状況に対する評価

(1) 計画に掲げた取り組みの実施状況につきましては、総じて順調と評価しております。

特に、既往事業資金取引先を対象として、5月から6月及び11月から12月に延べ2,430先への訪問活動を展開し、新型コロナウイルス感染症、原油高・物価高騰及びALPS処理水の海洋放出に伴う水産物の禁輸措置等の影響を踏まえ、業況の把握や資金繰りについて支援することができたほか、条件緩和についても柔軟に対応することができたものと評価しております。

経営改善支援につきましては、経営相談会を15回開催したほか、「えんしんビジネスクラブ会員向けセミナー」、「不動産賃貸業経営支援セミナー」及び「遠紋地区・北見地区若手経営者交流会」を開催し、参加者から高い評価をいただきました。

また、中小企業経営者及び従業員を対象とした、中小企業大学校旭川校の研修受講費用の助成を行い、地域中小企業の事業活性化に貢献することができたものと評価しております。

[経営相談会]



・ 2025年5月20日、西富支店にて開催いたしました。



・ 2026年2月16日、中湧別支店にて開催いたしました。

地域密着型金融の取り組み状況表

(2025年4月から2026年3月)

項 目	取 り 組 み 状 況
ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化	
創業・新事業支援	
<ul style="list-style-type: none"> ○ アパート創業及びメディカル開業などの融資支援 アパート創業及びメディカル開業について、ハウスメーカーや医療機器販売会社等から情報を収集し、堅実な事業経営のノウハウについて提供を行うものであります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ アパート創業及びメディカル開業資金の2025年度の支援実績は、アパート創業23先1,380百万円、メディカル開業1先64百万円でありました。 ○ アパート創業資金については、先数は前年を下回ったものの金額については前年を上回る実績となったことから、今後も安定したニーズが認められ、好調であると評価しております。メディカル開業資金については、前年を1先上回った実績となり、資金ニーズは認められることから、今後も継続して優良案件を発掘するとともに、堅実な事業経営のノウハウの提供を行う方針であります。
<ul style="list-style-type: none"> ○ 商工会議所、商工会と提携した創業支援資金融資制度の活用促進 ネットワークを広げ、基盤地区の創業先等の資金ニーズにきめ細かく対応するため、創業支援資金「チャレンジ」を遠軽商工会議所、えんがる商工会、湧別町商工会及び佐呂間町商工会と提携して推進するものであります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年度は創業支援資金「チャレンジ」の活用実績は、飲食店開業資金1先6百万円及びホームサロン開業資金1先2百万円であり、地域の活性化に貢献できたものと評価しております。 ○ 今後も地域の活性化に貢献するため、商工会議所及び各商工会との連携を密にし、創業・新事業に対する支援に努めていく方針であります。
経営改善支援	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 貸出条件緩和への取組 貸出条件緩和に関する相談は、従来どおり積極的にお受けし、既存貸出の条件変更等に対応しております。また、2013年3月末に金融円滑化法の期限が到来しましたが、引き続き条件変更等により柔軟に対応するものであり、延滞中、延滞傾向及び条件緩和を要望している債務者とヒアリングを行い、合理的で実現可能性の高い経営改善計画書を策定する等により、可能な限り貸出条件の変更に応じるものであります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年度に貸出期限延長等の条件緩和を行った貸出は、40件1,078百万円であり、債務者とのヒアリングを十分に行い、合理的かつ実現可能性の高い経営改善計画書の策定などにより、可能な限り貸出条件の変更等に応じました。 ○ 業況等が厳しい債務者に対して、貸出条件緩和の条件変更に応じることで、資金繰りの安定化に繋がったものと評価しております。 ○ 今後も金融円滑化の観点から、引き続き可能な限り支援を目的とした貸出条件変更等に対する取り組みを行う方針であります。
<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営相談・支援業務の継続 厳しい地域経済環境を踏まえ、取引先企業の経営改善支援の取り組みを継続し、不良債権の増加抑制に努めるものであり、経営支援先10先の経営改善指導に努めるものであります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年度においては、経営支援先10先に対して経営指導を行い、厳しい経営環境でありながらも債務者区分は、1先がランクアップという結果となりました。 ○ 2026年度においても、債務者区分のランクアップを図るため、継続して充実した支援活動を行っていく方針であります。

項	目	取 り 組 み 状 況
	<p>○ 資金繰り支援 既往取引先に対して業況の聞き取りを行い、新たな資金ニーズの把握や金融円滑化に対応した貸出条件の変更等必要な措置を行い、取引先の安定経営を図るものであります。</p>	<p>○ 2025年度中に2回、当金庫と融資取引のある事業所を中心とした定例訪問活動を実施し、取引先の資金ニーズ等の把握に努めた結果、訪問先数延べ2,430先のうち、資金ニーズ有りの先が延べ233先、経営支援検討先が延べ7先、事業承継等支援検討先が延べ3先、補助金等ニーズ先が延べ1先、販路拡大等ニーズ先が延べ9先、IT活用ニーズ先が延べ2先及びその他のニーズ先が延べ2先でありました。当金庫から能動的にアクションを起こしたことにより、様々なニーズに迅速な対応が図られ、また、当金庫に対する信頼が深まったと評価しております。</p> <p>○ 今後も、物価高騰及び中東情勢等の影響が予想されることから、引き続き、資金ニーズ等の発掘及び把握に向けた定例訪問活動を実施していく方針であります。</p>
	<p>○ 経営相談会の開催 当金庫の取引先である中小企業の経営課題や事業承継問題の解決に寄与するため、中小企業庁令和7年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業、北海道中小企業診断士協会及び北海道中小企業総合支援センター等との連携による専門家派遣を活用した経営相談を実施し、取引先の課題解決に向けた取り組みを支援するものであります。</p>	<p>○ 2025年度は、経営相談会を15回開催し課題解決に向けた個別相談を延べ11先に行いました。</p> <p>○ 個別相談を受けた取引先からの評価は高く、継続して実施してほしいとの依頼があり、経営相談会の効果を高く評価しております。</p> <p>○ 2026年度においても経営相談会を継続して実施し、取引先の経営力アップと経営者の抱える事業承継問題の解決につながる取り組みを継続して実施する方針であります。</p>
	<p>○ セミナーの開催 当金庫取引先の課題解決や継続的な事業発展に貢献するため、「不動産賃貸業経営支援セミナー」を開催し、中小企業経営者の経営改善及び継続的な事業発展を図るものであります。</p>	<p>○ 2025年9月、札幌市において、三菱UFJ信託銀行㈱の大溝日出夫氏、三好哲也氏及びBDO税理士法人札幌事務所の出口秀樹氏を講師に招き「札幌・千歳の不動産マーケットについて」、「築年が経過した賃貸マンション・アパートの活用について」、「不動産賃貸業者が知っておきたい最新の税制改正と賢い事業承継について」などをテーマに、札幌地区のアパートローン取引先を中心に241名のお客様に参加いただき「不動産賃貸業経営支援セミナー」を開催しました。</p> <p>○ セミナー後のアンケート結果から、大変有益であったとの声が多く、十分な成果があったと評価しており、今後も継続して取引先が求めるセミナーを開催していく方針であります。</p>
	<p>○ 「第4回えんしんビジネスクラブ定期総会及び会員向けセミナー」及び「遠紋地区・北見地区若手経営者交流会」の開催 遠紋地区・北見地区の経営者に、セミナー及び懇親会を通じて交流の機会を提供し、経営者としての素養と見識を高めるとともに、企業の事業発展に寄与するため企画・開催するものであります。</p>	<p>○ 2025年8月に遠軽・紋別地区の経営者を対象に会員の相互交流及び情報交換を目的に「第4回えんしんビジネスクラブ定期総会及び会員向けセミナー」を開催し46名の会員に参加いただきました。定期総会後には、合同会社KBMENTALの大久保雅士氏を講師に招き「メンタリスト日本チャンピオンが教える!!!令和版『部下の心のつかみ方』～悩めるリーダー必見！部下やスタッフが活き活き働く！～」をテーマにセミナー及び懇親会を開催しました。</p> <p>○ 2026年2月に、遠紋地区及び北見地区の若手経営者30名に参加いただき「遠紋地区・北見地区若手経営者交流会」を開催し、中小企業診断士事務所オフィス後藤経営の後藤直樹氏を講師に招き「生き残る企業の条件～経営計画の策定～」をテーマにセミナー及び懇親会を開催しました。</p> <p>○ 参加者の評価は高く、継続して実施してほしいとの要望があることから、今後も継続して開催していく方針であります。</p>

項 目	取 り 組 み 状 況
事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
目利き能力の向上、人材の育成	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 目利き能力の向上、人材の育成 職員の審査能力の向上を図り、中小企業金融に関する経営相談機能の拡充を目指すものであります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年度においては、全信協が主催する「事業性評価力養成講座」に1名及び北信協が主催する「事業承継支援セミナー」に2名派遣しました。 ○ 経営支援の研修として、信金中央金庫主催の「業種別支援の着眼点にかかるオンラインセミナー」に延べ51名の職員が参加しました。 ○ 2026年度も事業性評価力の向上等の研修に、職員を派遣する予定であります。 ○ 今後も計画的に研修に取り組み、人材の育成に努めます。
地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
地域活性化につながる多様なサービスの提供	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 遠軽地方景況レポートなどの有用な経営情報の提供 取引先企業への有用な経営情報の提供に努めるものであり、信金中央金庫が取りまとめる「中小企業景況レポート」と、当金庫が作成する「遠軽地方景況レポート」を調査対象先等へ配付するものであります。また、「遠軽地方景況レポート」は、ホームページに掲載しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 四半期毎に、「中小企業景況レポート」及び「遠軽地方景況レポート」を調査対象先等へ配付するとともに、「遠軽地方景況レポート」については、ホームページに掲載し、取引先企業に有用な経営情報が提供できたものと評価しております。 ○ 今後も「遠軽地方景況レポート」の内容充実に努める方針であります。
<ul style="list-style-type: none"> ○ 金融教育講座の実施 金融知識や金銭感覚について学習することにより、貯蓄意義の理解、金融犯罪被害の防止及び多重債務の回避を図ることを目的に、遠軽地区の小学生及び高校生向けの金融教育講座を開催するものであります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年12月に湧別高校3年生(35名参加)、2026年1月に遠軽高校3年生(136名参加)及び3月に佐呂間高校1年生(18名参加)を対象に、当金庫の紹介及び「大人になる前に知っておきたいお金の話」と題して、金融トラブル等に関する講話をいたしました。 ○ 2025年7月に遠軽町内の小学3・4年生22名に参加いただき「えんしんマネー教室」を開催し、お小遣い帳の記入方法やお金の使い方などについて、勉強していただきました。 ○ 参加した生徒は真剣に耳を傾け、講義の内容は十分に伝わったと評価しており、今後も継続的に実施する方針であります。
<ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業大学校旭川校研修受講費用の助成 地域の中小企業の事業活性化に資するため、中小企業の経営者や従業員が中小企業大学校旭川校の研修を受講する場合の受講費用を助成するものであります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年度は、4先133千円の受講費用を助成しました。 ○ 中小企業大学校旭川校の講座カリキュラムの中から希望する講座を受講いただき、必要な知識を習得できることから、地域の中小企業の事業活性化に貢献することができたものと評価しており、今後も継続して実施する方針であります。

経営改善支援の取組実績

(2025年4月～2026年3月)

(単位:先、%)

	期初 債務者数	うち 経営改善支 援取組先数	αのうち			経営改善支 援取組率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
			αのうち期 末に債務者 区分がラン クアップした 先数	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数	αのうち再 生計画を策 定した先数			
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先 ①	1,957	2	/	2	2	0.1	/	100.0
要注意先 うちその他 要注意先 ②	107	7	1	6	7	6.5	14.2	100.0
要注意先 うち 要管理先 ③	0	0	0	0	0	—	—	—
破綻懸念先 ④	13	1	0	1	1	7.6	0.0	100.0
実質破綻先 ⑤	3	0	0	0	0	0.0	—	—
破綻先 ⑥	0	0	0	0	0	—	—	—
小計 (②～⑥の計)	123	8	1	7	8	6.5	12.5	100.0
合計	2,080	10	1	9	10	0.4	10.0	100.0